

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月12日

計画の名称	三重県における大規模盛土造成地変動予測調査の促進のための計画												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成32年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三重県												
計画の目標	過去の地震時に被害が大きいとされる大規模盛土造成地の有無を把握（第一次スクリーニング）、大規模盛土造成地のマップを作成・公表し、さらにマップの高度化を実施することを目標とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	25	A	25	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成31年度		平成32年度
1	大規模盛土造成地の有無を把握した特例市と事務権限移譲市以外の調査対象25市町の割合 大規模盛土造成地の第一次スクリーニング結果を公表し、マップの高度化を実施した市町村数を基に算出する。 マップの高度化実施率 = 第一次スクリーニング結果を公表し、マップの高度化を実施した市町村数 / 調査対象市町村数	52%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	三重県	直接	三重県	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の変動予測 調査(第一次スクリーニング 及びマップの高度化)	三重県						25		-	
												小計						25		
											合計						25			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業担当課である三重県県土整備部建築開発課で事後評価を行った。

事後評価の実施時期

令和3年5月

公表の方法

三重県ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングで作成した大規模盛土造成地マップを現地踏査等で高度化し、より詳細に県内の大規模盛土造成地の把握できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

各市町で被災宅地危険度判定を行う際に、大規模盛土造成地マップの活用することにより、迅速な危険度判定が行われ、2次災害の軽減へとつながる。

特記事項（今後の方針等）

マップの高度化により作成された第二次スクリーニング計画をもとに、第二次スクリーニングの実施について市町へ働きかける。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	マップの高度化実施率 = 第一次スクリーニング結果を公表し、マップの高度化を実施した市町数 / 調査対象市町数	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%